

平成30年9月5日

関係各位

広島大学大学院生物圏科学研究科長
三本木 至宏（公印省略）

教員の公募について（依頼）

拝啓 時下ますます御清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、この度本研究科では、下記の要領で教員を公募することとなりました。

つきましては、関係者各位へ周知いただくとともに、適任者の推薦及び応募についてよろしくお取り計らい願います。

敬具

記

1. 所属（配属） 広島大学学術院 農学ユニット
（大学院統合生命科学研究科 食品生命科学プログラム）

※広島大学では、現行の大学院生物圏科学研究科を含む4研究科7専攻を改組し、平成31年4月に大学院統合生命科学研究科を設置する予定です。

2. 職名・人員 教授 または 准教授 1名

3. 採用予定年月日 平成31年4月1日以降のできるだけ早い時期

4. 専門分野 農業技術経営学

6. 担当科目 教養教育科目：教養ゼミ 等
学部（専門教育科目）：畜産技術経営論，水産技術経済学 等
大学院（博士課程前期）：生命科学社会実装論，SDGsへの学問的アプローチ B，農業技術経営論，農業技術政策論，食品生命科学特別研究 等
大学院（博士課程後期）：スペシャリスト型SDGs アイデアマイニング学生セミナー，生物圏科学多文化セミナー，統合生命科学特別研究 等
この他，教養教育科目や他の学部・大学院の専門教育科目，全学事業も担当することがあります。

7. 応募資格

次の要件をすべて満たす者

- (1) 博士の学位（外国において授与されたこれに相当する学位を含む）を有すること。

- (2) 農業技術経営学の分野において、教授または准教授として十分な教育・研究能力を有すると認められるもの。
- (3) 博士課程後期の論文指導を担当できること。
- (4) 大学院における博士課程前期・博士課程後期の論文指導経験を有すること。
- (5) 英語による教育・研究指導ができること。

8. 応募書類

※ 応募書類の様式は、以下の URL からダウンロードすることが可能です。様式の指定があるものについては、必ず指定様式を使用して作成してください。

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/employment/kyoinkobo/gsbs>

※ 紙媒体の応募書類に加えて、CD-R/RW あるいは DVD ディスクに保存した応募書類の電子ファイルも送付してください。

(1) 履歴書（様式 1）

過去 5 年間に広島大学で雇用（TA、RA、研究員等を含む）されたことがある場合は漏らさず記載してください。

(2) 業績一覧（研究業績、教育活動、社会貢献等）（様式 2）

(3) 外部資金の獲得状況（様式 3）

(4) これまでの教育及び研究活動の概要（様式 4）（A4 用紙 1 頁以内で記載）

(5) 着任後の研究に関する抱負（様式 5）（A4 用紙 1 頁以内で記載）

(6) 着任後の教育に関する抱負（様式 6）（A4 用紙 1 頁以内で記載）

(7) 主要原著論文 5 編（別刷又はコピー）

9. 応募期限 平成 30 年 10 月 31 日（水）17:00（日本標準時）（必着）

10. 応募書類送付先 〒739-8528 広島県東広島市鏡山 1-4-4
 広島大学大学院生物圏科学研究科長 三本木 至宏
 ※封筒の表に「農業技術経営学 教員応募書類在中」と朱書し、簡易書留で郵送してください。

11. 選考方法 (1) 書類審査
 (2) 必要に応じて面接を行うことがあります。面接を行う場合は、原則として、英語による模擬授業を行います。ただし、交通費等は支給できませんので、あらかじめ御了承ください。なお、書類審査通過者に面接を行う場合は、その形式について、別途連絡します。
 (3) 広島大学は、男女共同参画を推進しています。本学は、「男女共同参画社会基本法」の趣旨に則り、業績（研究業績、教育業績、社会貢献等）及び人物の評価において同等と認められた場合は女性を採用します。

12. 勤務形態 (1) 勤務時間 8:30～17:00（月～金）、休憩時間 12:00～12:45
 専門業務型裁量労働制の適用に同意した場合は、1 日 7 時間 45 分、1 週間 38 時間 45 分働いたものとみなされます。
 (2) 勤務日は、原則として月曜日から金曜日（祝日を除く。）です。
 (3) 休日は、原則として土曜、日曜、祝日となります。

13. 給 与 等 (1) 採用になった方には、月給制が適用されます。
(広島大学職員給与規則)
(2) 採用となった方には、本学の規則に基づき、採用に伴う旅費を支給できる場合がありますのでお問い合わせ下さい。
- 国、独立行政法人、地方公共団体又は国家公務員退職手当法に定める公庫等を退職後、引き続いて本学に採用される場合は、退職手当の算定の基礎となる在職期間は通算されません。法人化前の取扱いとは異なりますのでご注意ください。
- なお、他の国立大学法人又は独立行政法人国立高等専門学校機構等を退職後引き続いて本学に採用される場合は、現所属機関に同様の定めがある場合に限り通算されます。
14. 評 価 本学の教員には、採用以降の業務実績について個人評価を行い、その結果を点数化し、処遇へ反映します。
15. 募 集 者 名 国立大学法人広島大学
16. そ の 他 (1) 試用期間：あり（6月間）（広島大学職員就業規則）
(2) 応募書類により取得する個人情報とは、採用者の選考及び採用後の人事・給与・福祉関係に必要な手続に利用するものであり、この目的以外で利用又は提供することはありません。
なお、採用に至らなかった方の応募書類は、当該採用選考業務終了後、適切な方法にて廃棄いたします。
(3) 広島大学では全ての大学教員は「学術院」に所属し、学部、研究科、研究院、病院などの教育研究組織に配属されます。教員は配属された教育研究組織の教育・研究に従事することになりますが、教養教育科目や他の教育研究組織の教育・研究、全学事業を担当することもあります。
17. 問い合わせ先 広島大学大学院生物圏科学研究科 生物資源科学専攻
教授 島田 昌之
TEL:082-424-7899
E-mail:mashimad@hiroshima-u.ac.jp